



2021年9月17日

各位

会社名 株式会社バンク・オブ・イノベーション
代表者名 代表取締役社長 樋口 智裕
(コード番号：4393 東証マザーズ)
問合せ先 取締役CFO経営管理部長 河内 三佳
(TEL. 03-4500-2899)

通期連結業績予想に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、開示を見合わせておりました2021年9月期（2020年10月1日～2021年9月30日）の連結業績予想について、最近の業績の動向を踏まえて算定し、開示することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2021年9月期連結業績予想数値（2020年10月1日～2021年9月30日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回発表予想（B）	2,100	△850	△850	△600	△156.52
増減額（B－A）	—	—	—	—	
増減率（%）	—	—	—	—	
（ご参考）前期実績 （2020年9月期）	3,061	△60	△70	△74	△19.34

2. 連結業績予想数値の理由

当社グループは、事業が属する業界における激しい変化や機動的な投資判断を実施することを考慮して、2021年9月期の連結業績予想数値を非開示としておりましたが、期間の経過等により、合理的な業績予想の算定が可能となりましたので開示いたします。

連結売上高については、今年4月より配信中のゲーム×マッチングアプリ『恋庭』が順調に売上を拡大しつつある一方、既存ゲーム2本の売上が減少傾向であり、前期実績（2020年9月期）と比較して減少する見込みであります。

連結営業利益及び連結経常利益については、新作RPG、新規サービスの開発費用のほか、『恋庭』や事前登録を開始した新作RPG『メメントモリ』にかかる広告宣伝費など、当社グループの成長に向けた投資を積極的に行ってまいりました結果、前期実績（2020年9月期）と比較して減少する見込みであります。

親会社株主に帰属する当期純利益については、連結経常利益に法人税、住民税及び事業税、法人税等調整額の計上を考慮した予想数値を算出しております。

3. 今後の取り組みについて

『恋庭』については、前述のとおり売上が順調に推移しております。これは、コロナ禍での『ゲーム恋活』需要の伸び、すなわちコロナ禍の自粛生活でなかなか新たな出会いがない中で、スマホゲームを楽しみながらも新たな出会いを期待している人が増えていることがその要因の一つであると考えており、ゲームを楽しむだけでつながる、会える時代が到来するのではないかと感じております。

『恋庭』は、「ゲーム×マッチング×アバター」システムに関する特許（特許第 6714757 号）を取得しており、ゲームを楽しみながら気楽にマッチングをすることができます。今後、『ゲーム恋活』ができる利用者数 No.1 のアプリ（※）として、より一層、ユーザーの利便性を高めていくとともに認知拡大を進めてまいります。

『メメントモリ』については、今年 8 月より公式ウェブサイト内及び SNS にて事前登録を開始しておりますが、人気声優や有名アーティストを起用していることもあり、公式 Twitter のフォロワー数が 3.5 万人を突破するなど、すでに多くの反響をいただいております。今後も新たな人気声優や有名アーティストの参加の発表を予定しており、引き続き、配信開始に向けて準備を進めてまいりますので、今しばらくお待ちください。

なお、『ミトラスフィア』及び『幻獣契約クリプトラクト』の中国本土展開にかかるミニマムギャランティに関して、2022 年 9 月期第 1 四半期会計期間（2021 年 10 月～12 月）において、売上高として 89 百万円を計上する予定であります。

（※）No.1 ゲーム×マッチングアプリ（21 年度 8 月 日本の Android マッチングカテゴリーにおける月間利用者数 App Annie 調べ）。なお、現時点で類似のアプリはないものと考えております。

（注）上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合がございます。

以 上